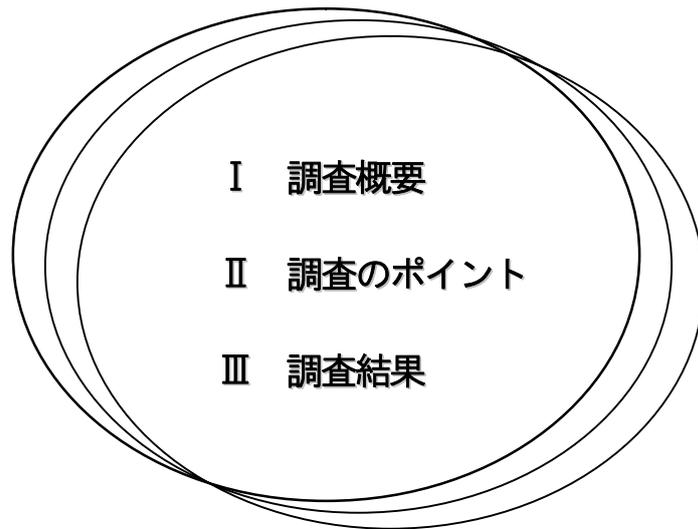


平成21年度  
新入社員意識調査  
調査結果報告書



平成21年5月作成  
熊本商工会議所

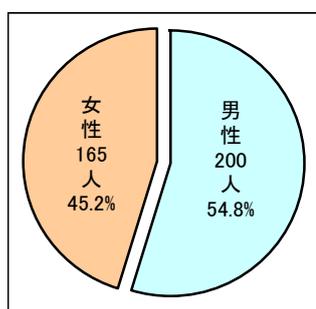
# I 調査概要

実施主体	熊本商工会議所
調査目的	本調査は、企業繁栄の原動力となる新入社員の就職決定までのプロセスや新社会人としての意識等を調査し、今後の事業展開の参考資料とすることを目的に平成7年より実施しており、今回が15回目となる。
調査期間	平成21年4月2日(木)～同年4月10日(金)
調査対象	当所が主催した平成21年度新入社員合同入社式・研修会の参加者及び熊本市内企業の新入社員(計52社389人に調査票を配布)
回答数	365人(回収率93.8%)

## 回答者内訳

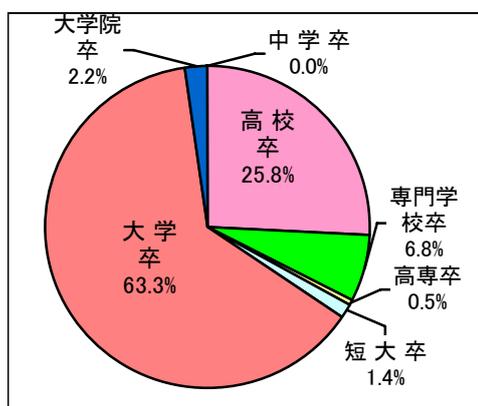
### ●男女別

	人数	%
男性	200	54.8
女性	165	45.2
合計	365	100.0



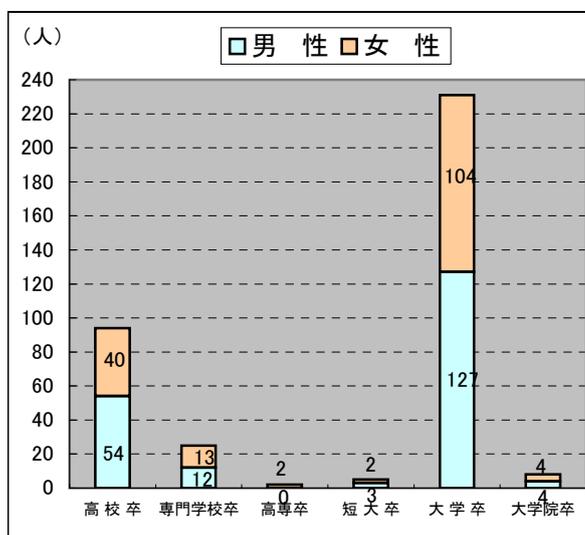
### ●学歴別

	人数	%
高校卒	94	25.8
専門学校卒	25	6.8
高専卒	2	0.5
短大卒	5	1.4
大学卒	231	63.3
大学院卒	8	2.2
合計	365	100.0



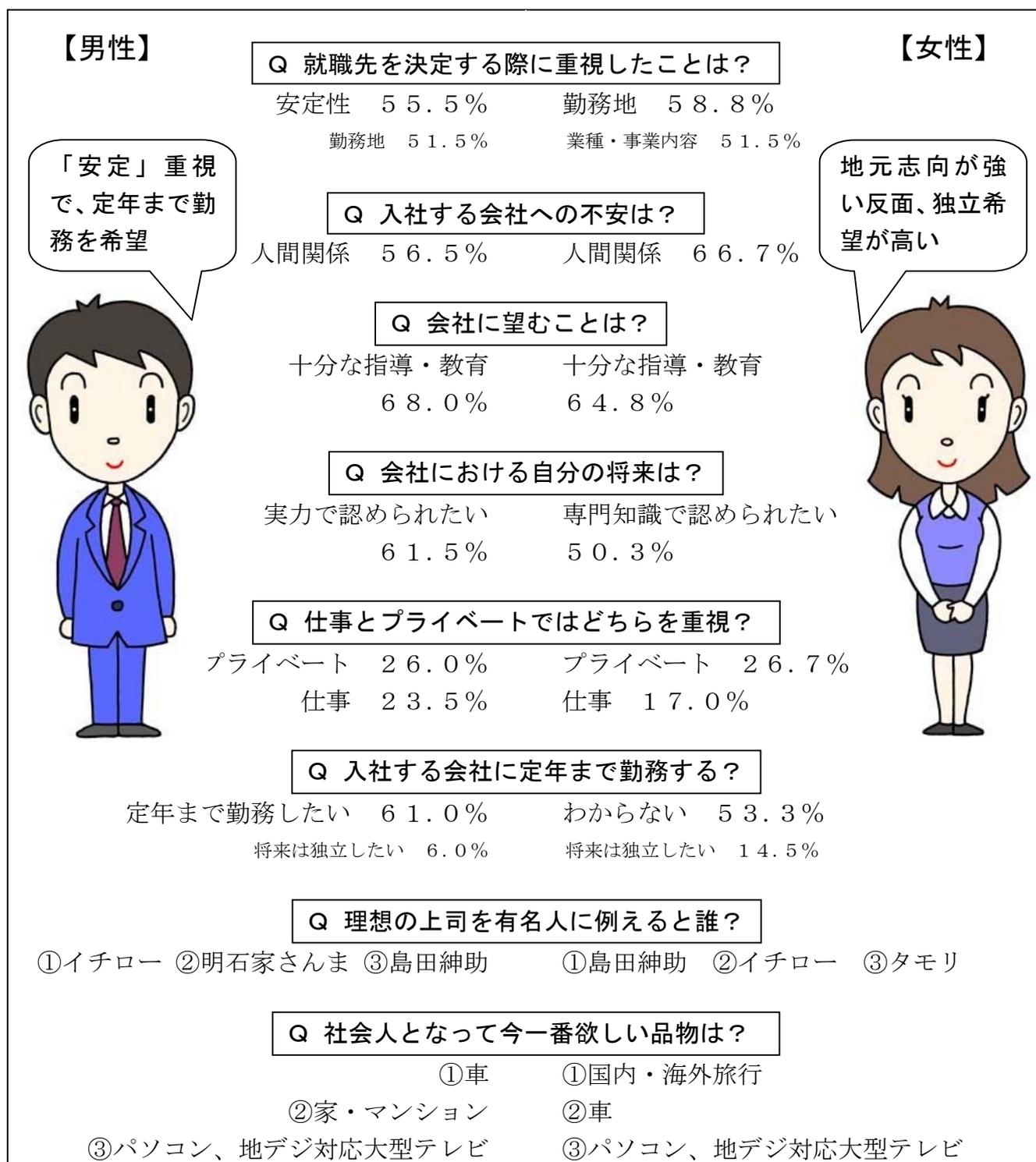
### ●学歴・男女別

	男性	女性	合計
高校卒	54	40	94
専門学校卒	12	13	25
高専卒	0	2	2
短大卒	3	2	5
大学卒	127	104	231
大学院卒	4	4	8
合計	200	165	365



## Ⅱ 調査のポイント

今回は、平成21年4月に入社されました新入社員365名の回答をまとめたものです。調査結果から今年の新入社員像は以下の通りとなりました。調査結果の詳細は次ページ以降をご覧ください。



### Ⅲ 調査結果

Q1 就職に関する情報は主にどこから得ましたか？(重複回答)

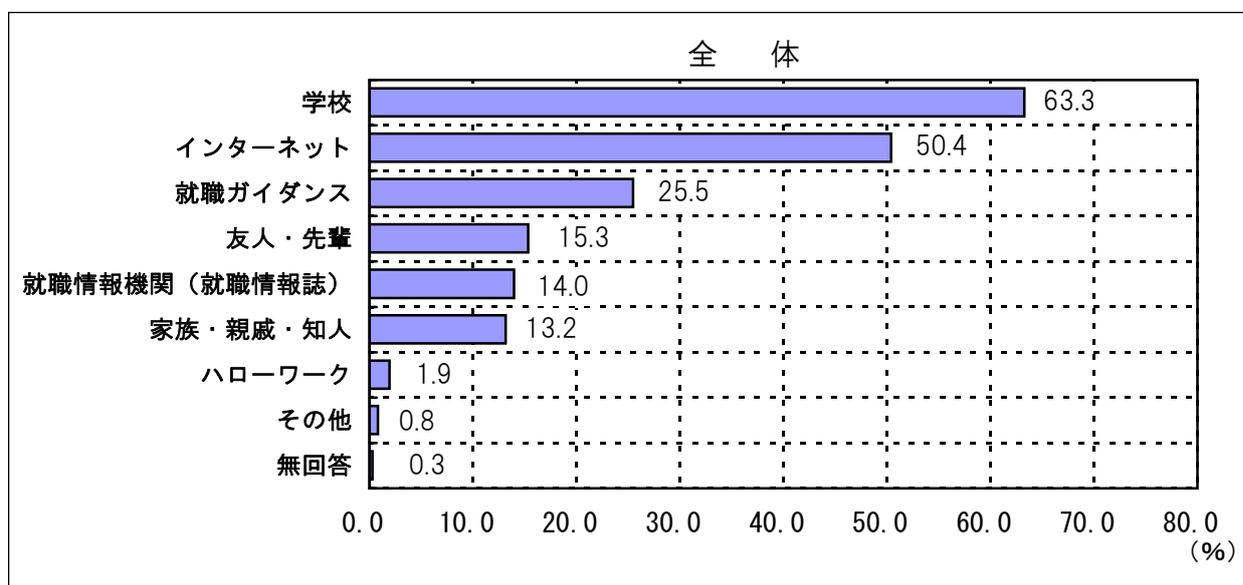
⇒ トップは「学校」63.3%、次いで「インターネット」50.4%

～大学卒は「インターネット」が69.7%でトップ～

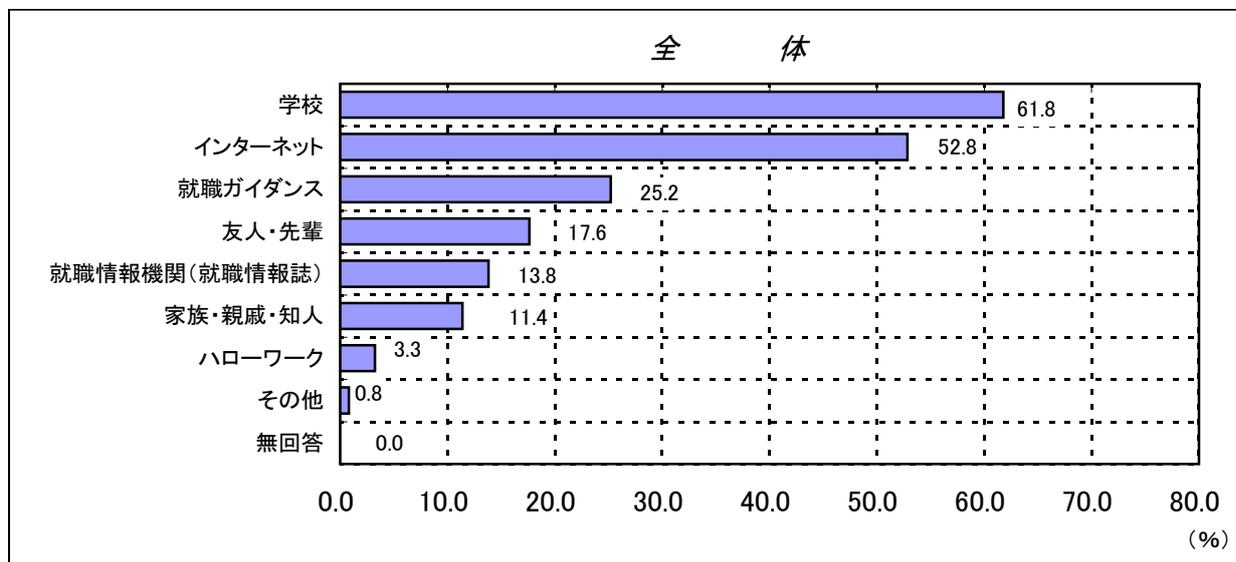
トップを学歴別で見ると、「学校」が専門学校卒88.0%、高校卒83.0%、短大卒80.0%と特に回答が多かったものの、大学卒は「インターネット」が69.7%で、次いで「学校」の54.1%、「就職ガイダンス」の35.1%となっている。

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
学校(全体)	72.6%	63.3%	65.7%	67.4%	61.8%	63.3%
インターネット(全体)	44.7%	45.1%	47.6%	48.7%	52.8%	50.4%



#### ◇前年の結果グラフ◇



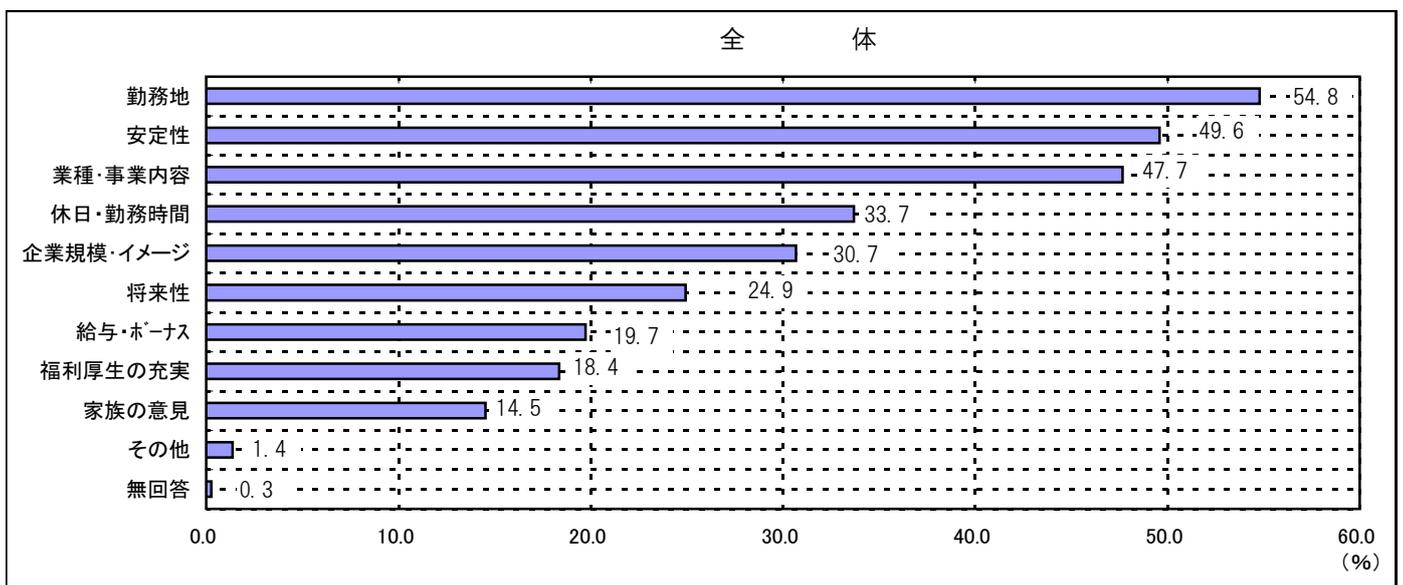
Q 2 就職先を決定する際に重視したことは何ですか？(重複回答)

⇒ トップは、「勤務地」54.8%、次いで「安定性」49.6%、「業種・事業内容」47.7%、  
 ~「勤務地」、「安定性」、「休日・勤務時間」が増加、「業種・事業内容」、「企業規模・イメージ」は減少~

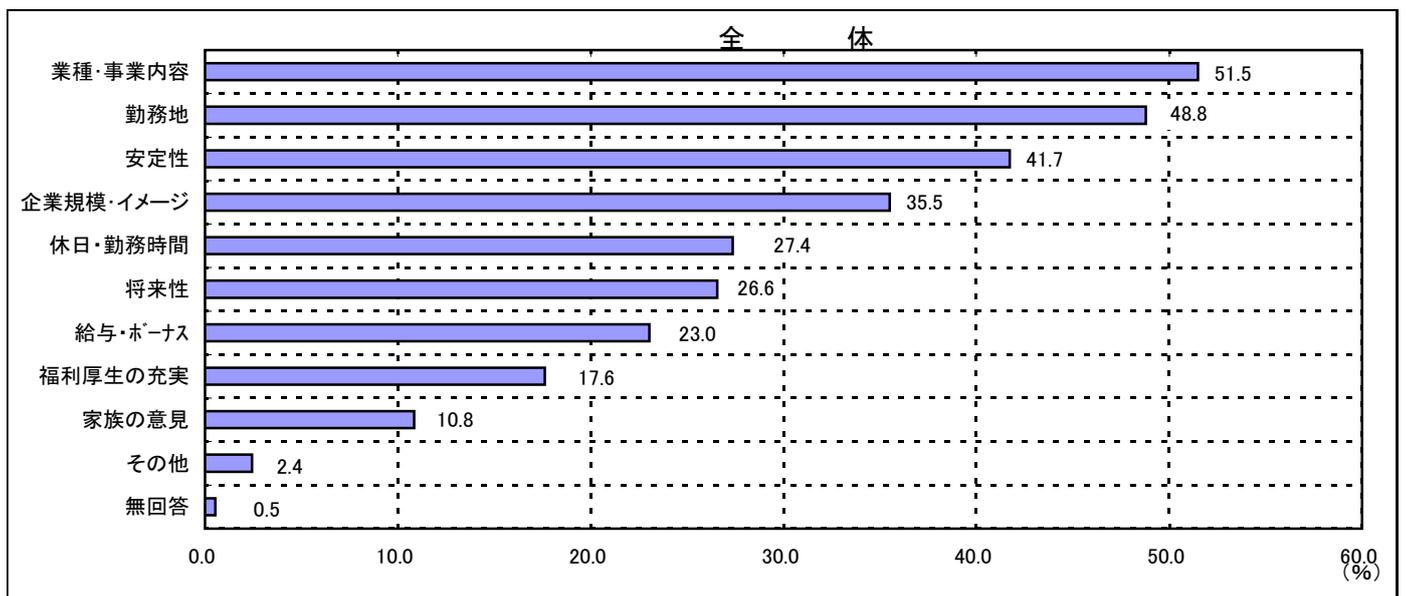
男女別に上位を見ると、男性は、「安定性」、「勤務地」、「業種・事業内容」の順となり、女性は、「勤務地」、「業種・事業内容」、「安定性」であった。

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
勤務地	55.3%	50.3%	47.0%	44.1%	48.8%	54.8%
安定性	30.1%	32.7%	40.7%	43.5%	41.7%	49.6%
業種・事業内容	#REF!	—	—	—	51.5%	47.7%
職種	50.2%	43.5%	37.3%	36.6%	—	—



◇前年の結果グラフ◇

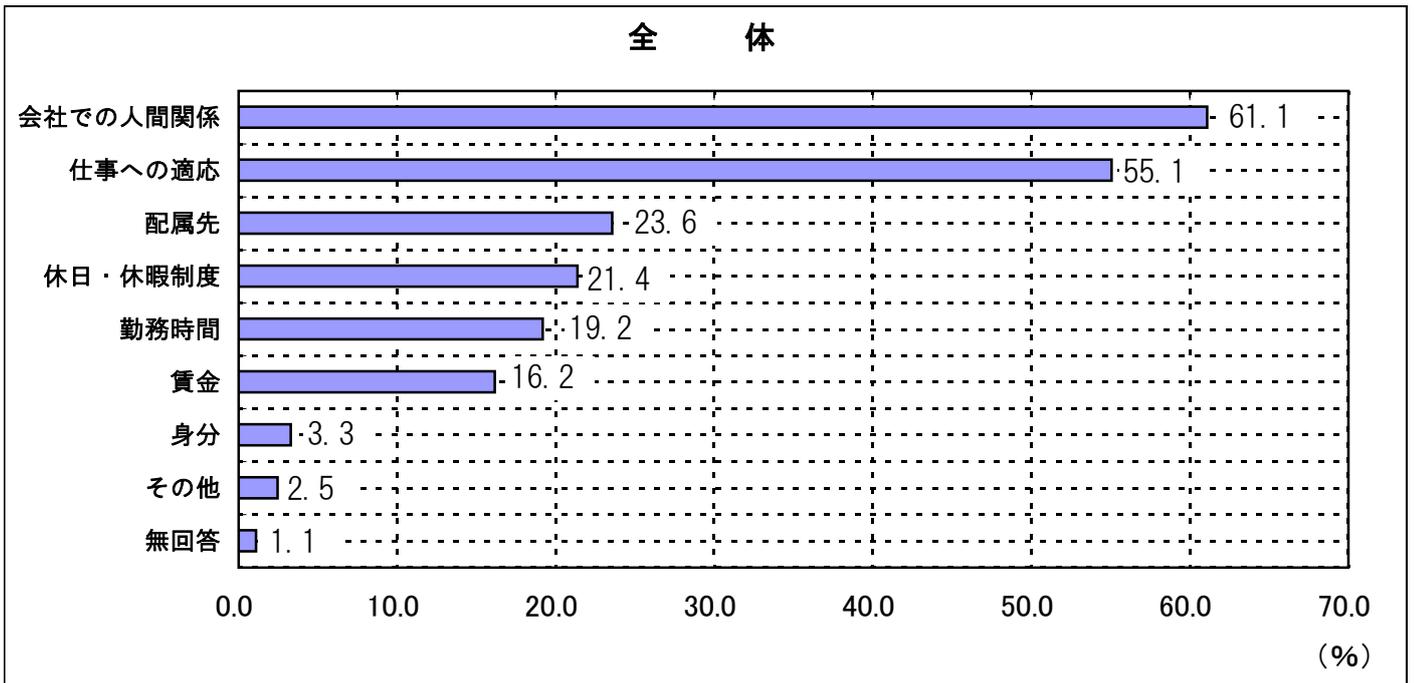


Q 3 入社する会社に不安があるとすればどんなことですか？(重複回答)  
 ⇒ トップは「人間関係」61.1%、次いで「仕事適応」55.1%

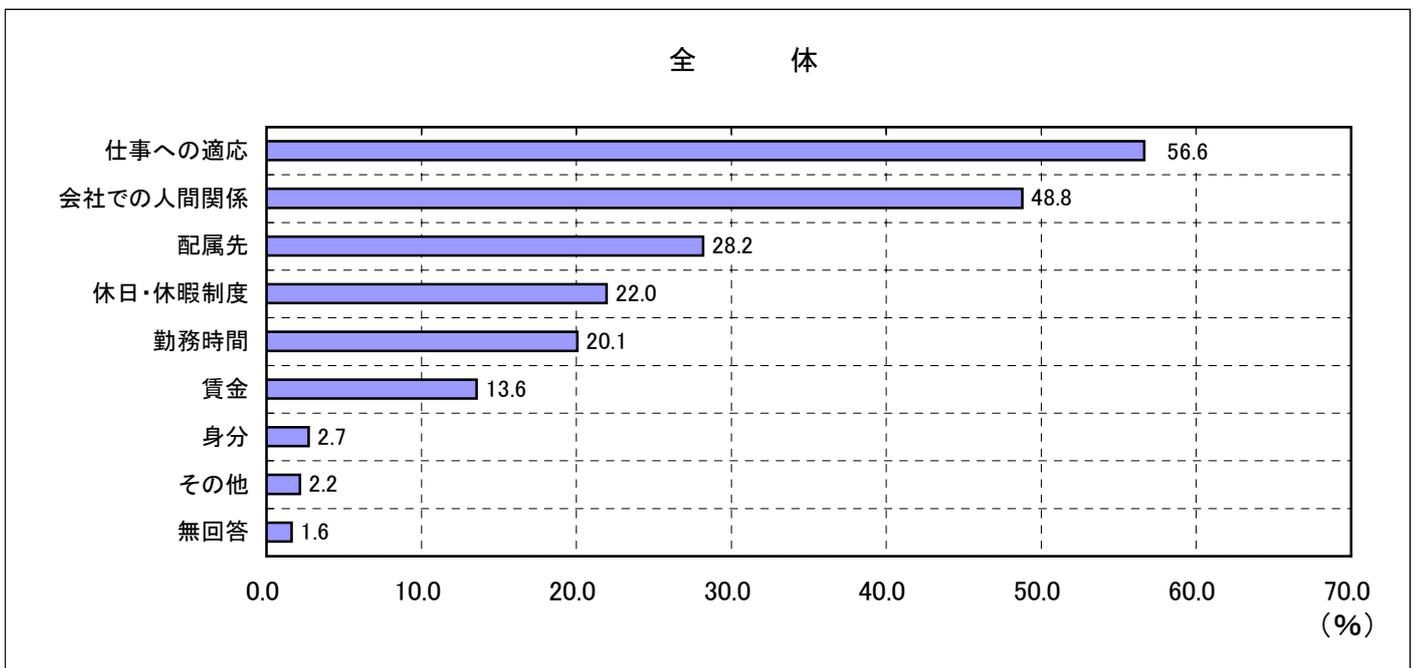
「人間関係」が昨年より12.3ポイント増加し8年ぶりにトップとなった。  
 3位以下は例年とほとんど変化はないものの、「配属先」は4.6ポイント減少、「賃金」は2.6ポイント増加した。

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人間関係	62.6%	55.2%	53.6%	57.3%	48.8%	61.1%
仕事適応	70.3%	59.0%	59.3%	58.9%	56.6%	55.1%



◇前年の結果グラフ◇



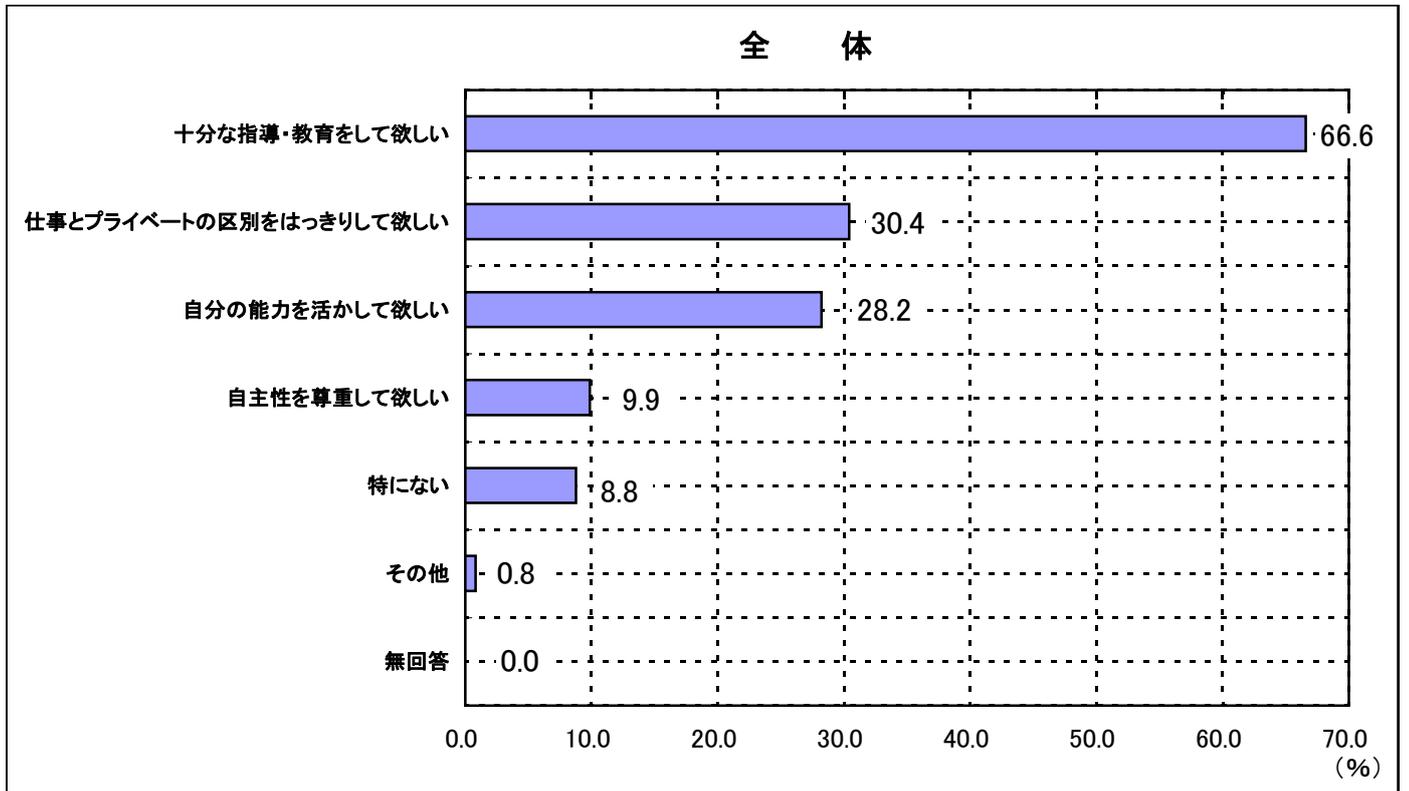
Q 4 会社に望むものはどんなことですか？(重複回答)

⇒「十分な指導・教育」66.6%でトップ

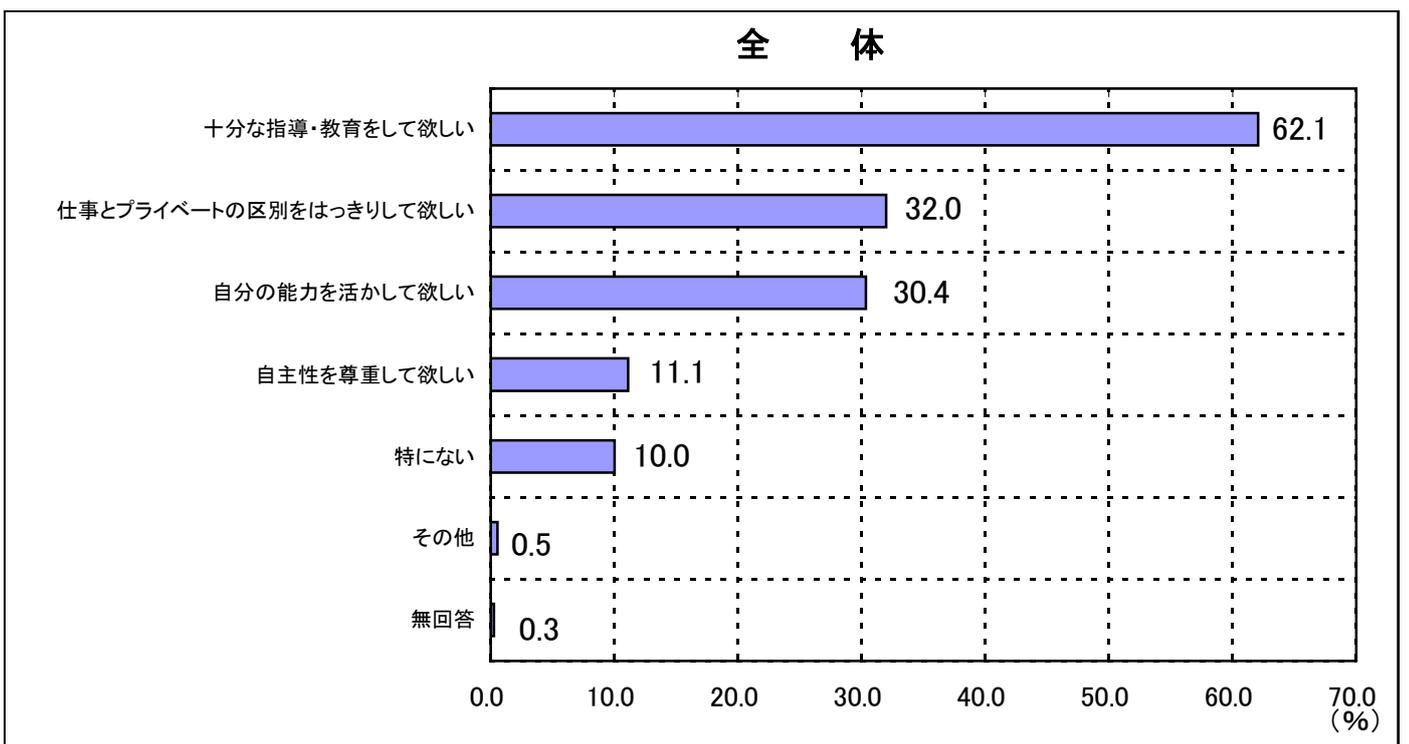
～次いで「仕事とプライベートの区別」30.4%と、「能力を活かして欲しい」28.2%～

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
十分な指導・教育	61.2%	58.0%	58.7%	63.9%	62.1%	66.6%

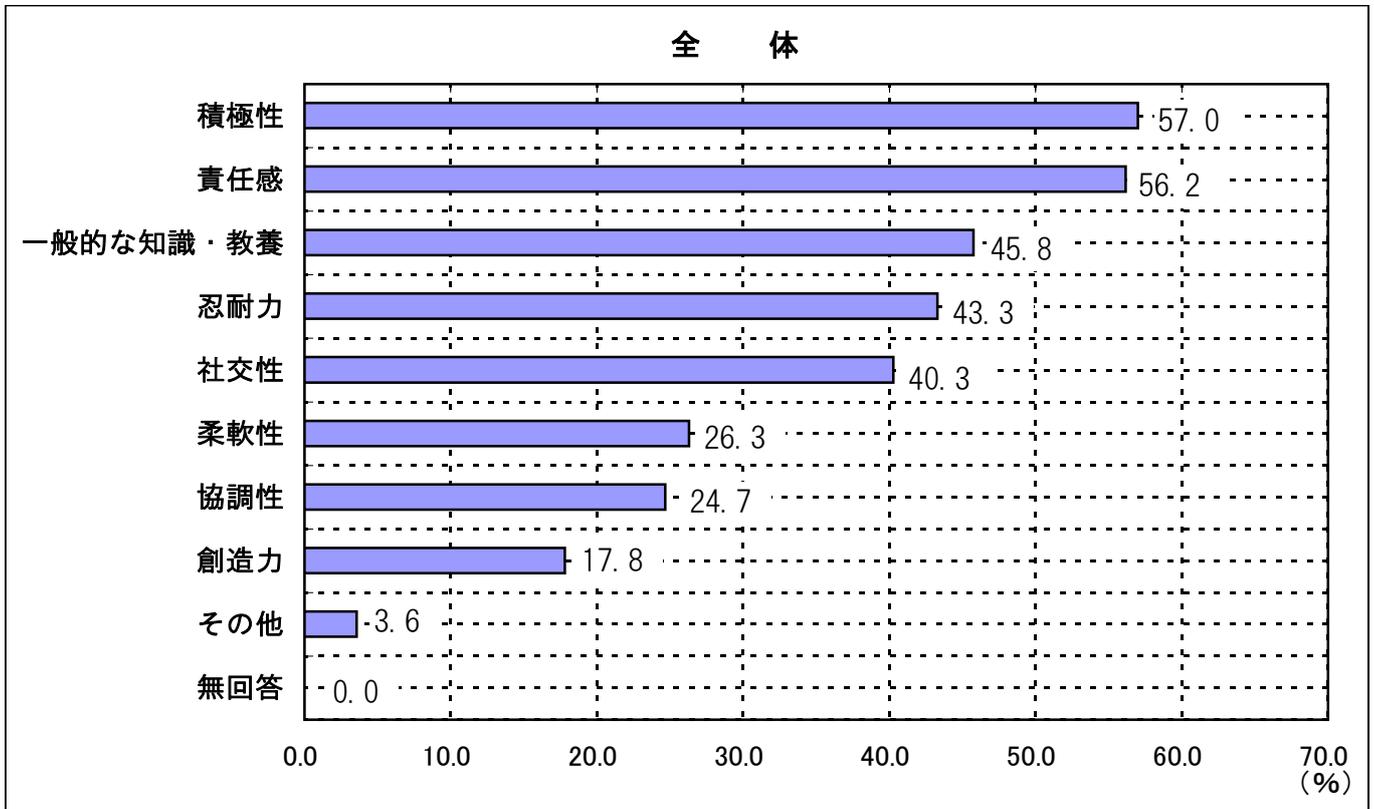


◇前年の結果グラフ◇

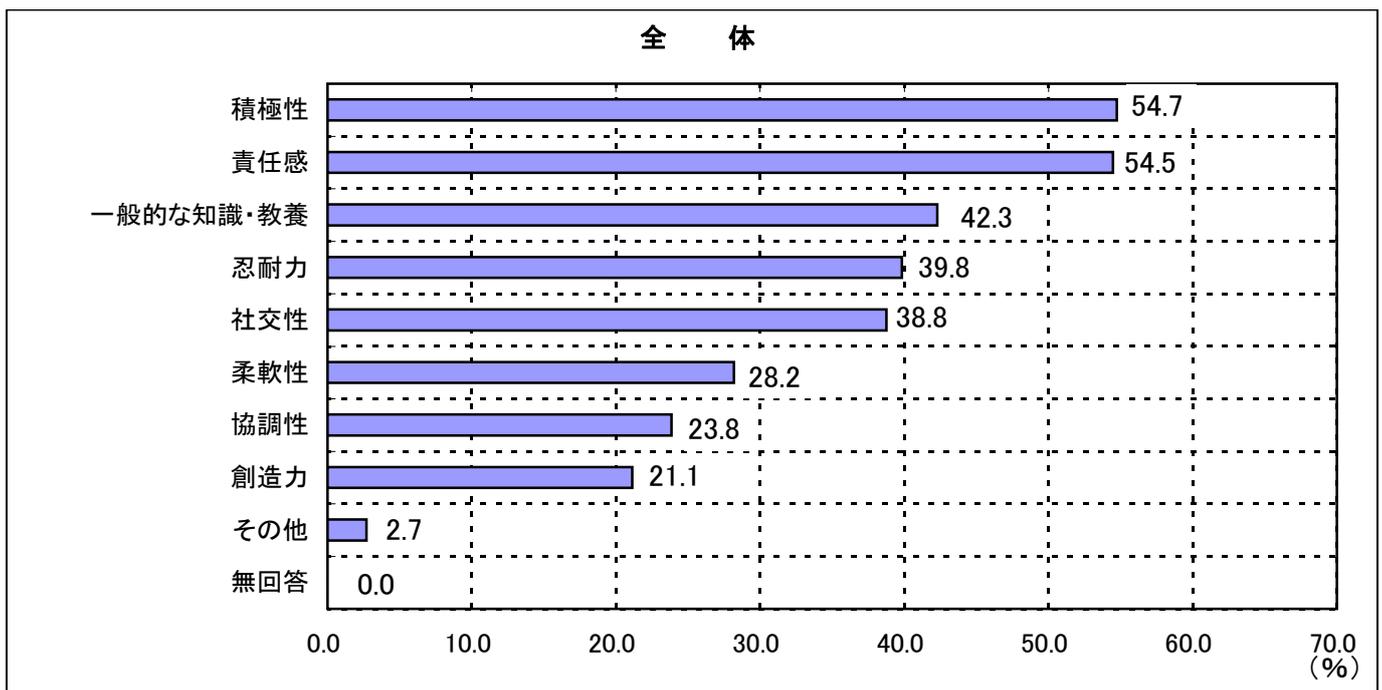


Q 5 就職するにあたって自分をもっと身につけなければならないものは何だと思いますか？(重複回答)  
 ⇒ 上位は、「積極性」57.0%と「責任感」56.2%でほぼ同じ割合。

男女別で見ると上位2つは同じだったものの3位以下は、男性は、「社交性」、「忍耐力」、「知識・教養」、女性は、「知識・教養」、「忍耐力」、「社交性」となっており、「社交性」の回答では男性が14.9ポイントも多くなっている。



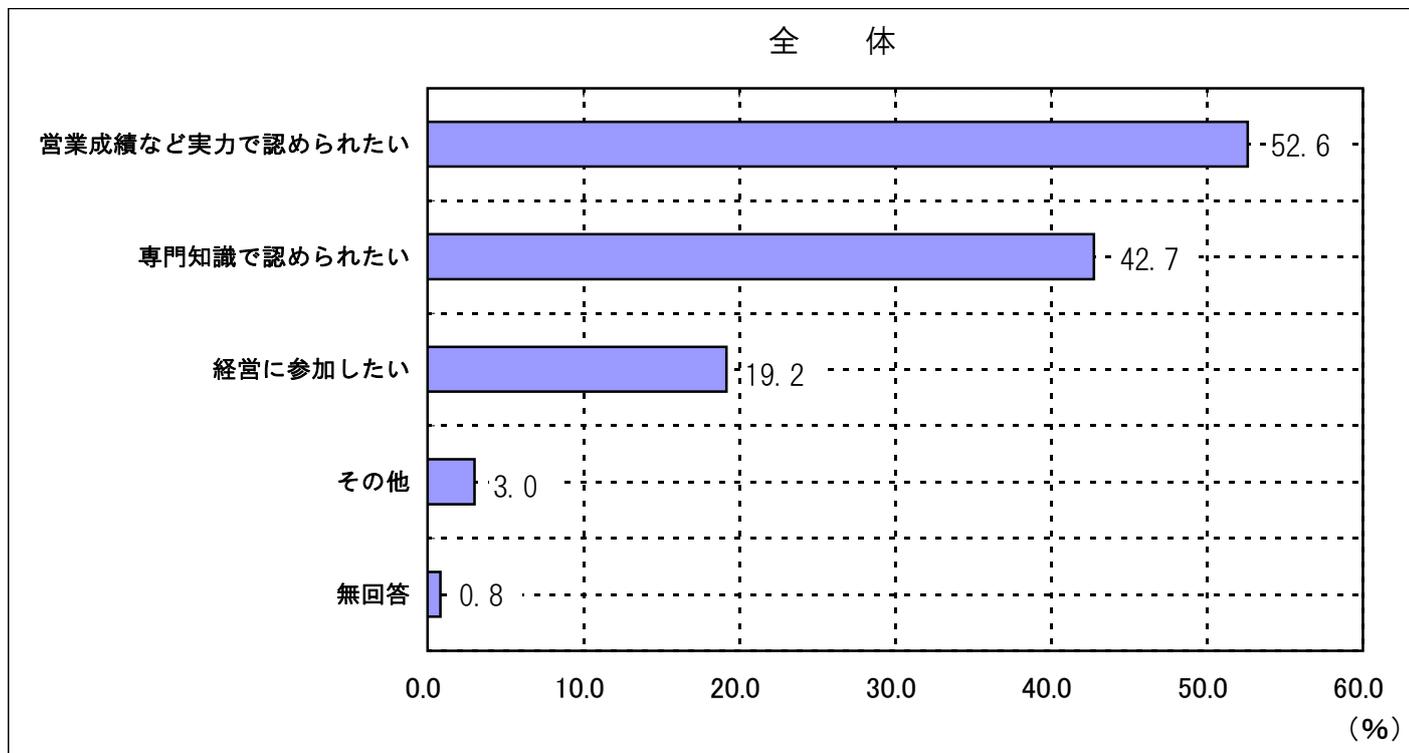
◇前年の結果グラフ◇



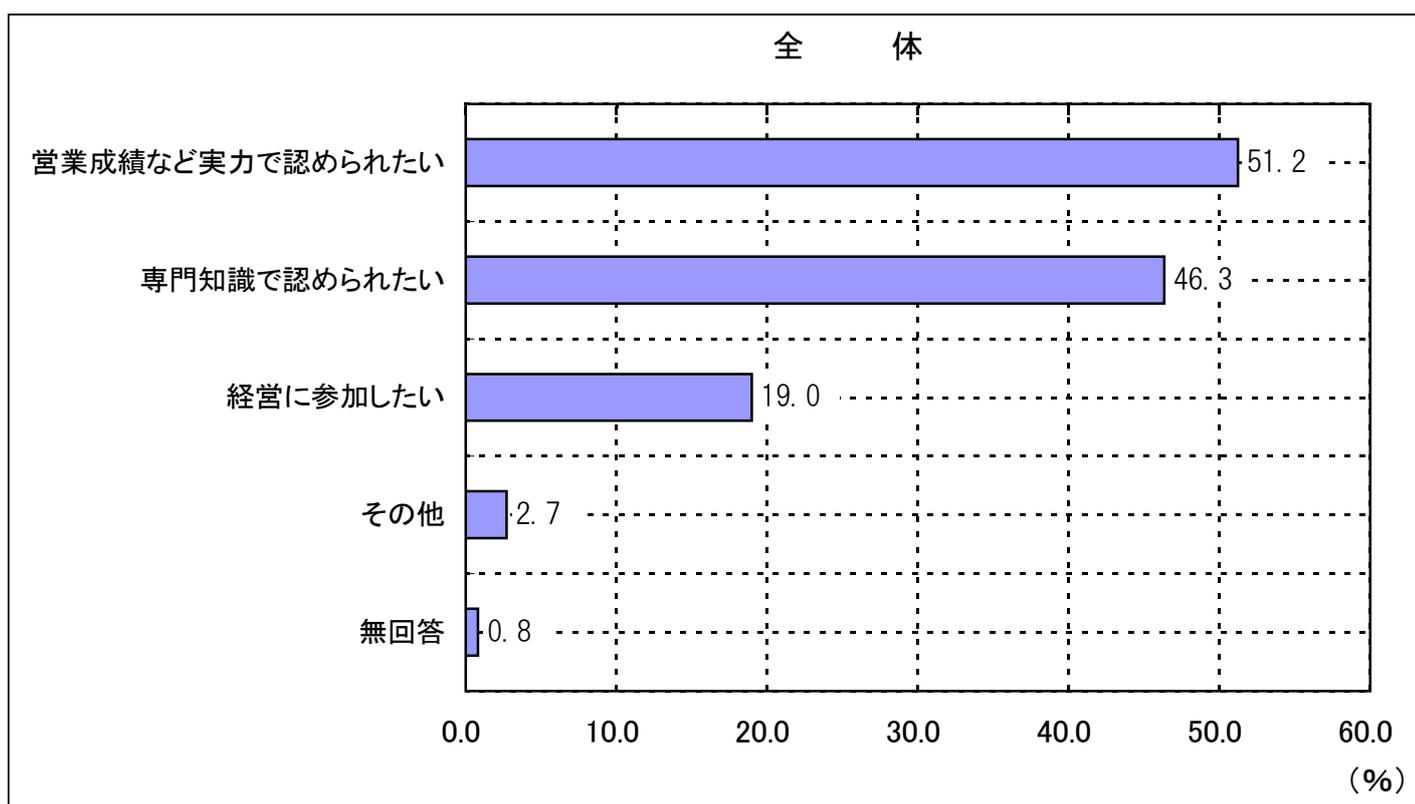
Q 6 会社における自分の将来についてどう考えますか？(重複回答)

⇒「実力で認められたい」52.6%、「専門的な知識で認められたい」42.7%

男女別で見ると、男性は「実力で認められたい」が61.5%、「専門知識で認められたい」は36.5%  
女性は「専門知識で認められたい」が50.3%、「実力で認められたい」は41.8%と大きく違っている。



◇前年の結果グラフ◇

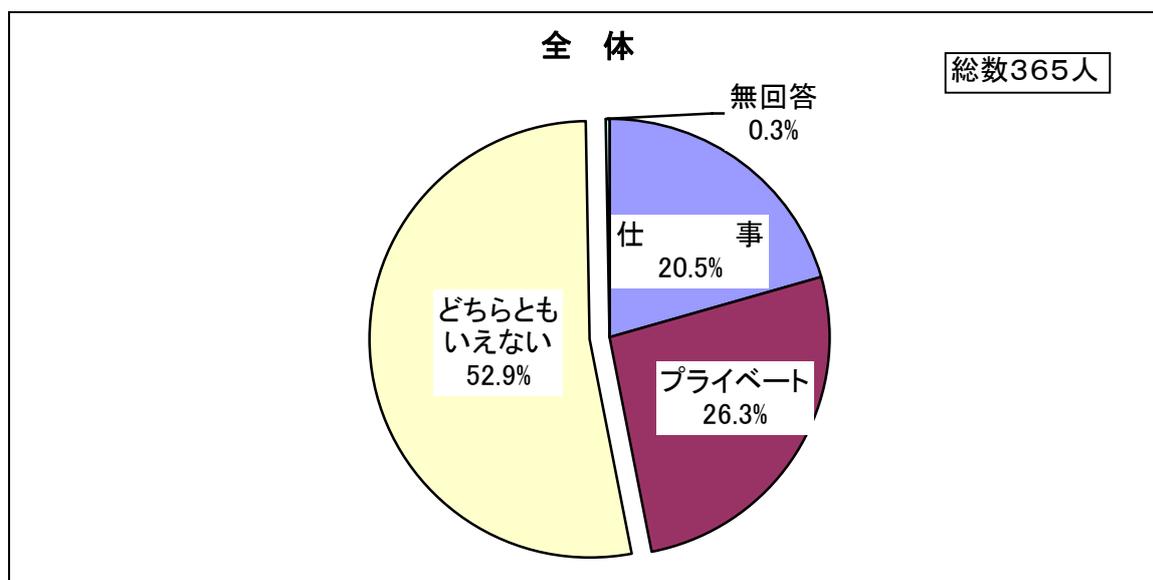


Q 7 あなたの生活の中で、仕事とプライベートではどちらを重視しますか？  
 ⇒「どちらともいえない」が52.9%でトップ

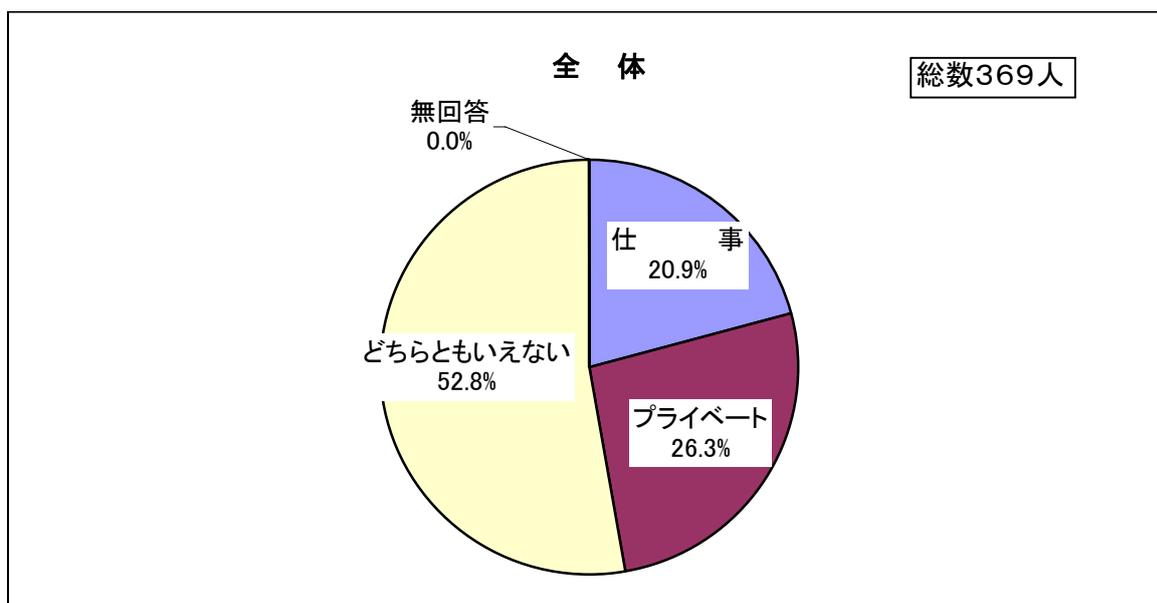
～次いで「プライベート」26.3%で、2年連続で「仕事」を上回る～

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
仕事	26.9%	23.1%	25.3%	22.2%	20.9%	20.5%
プライベート	14.6%	19.8%	17.8%	20.5%	26.3%	26.3%
どちらともいえない	58.0%	55.2%	56.3%	57.1%	52.8%	52.9%



◇前年の結果グラフ◇

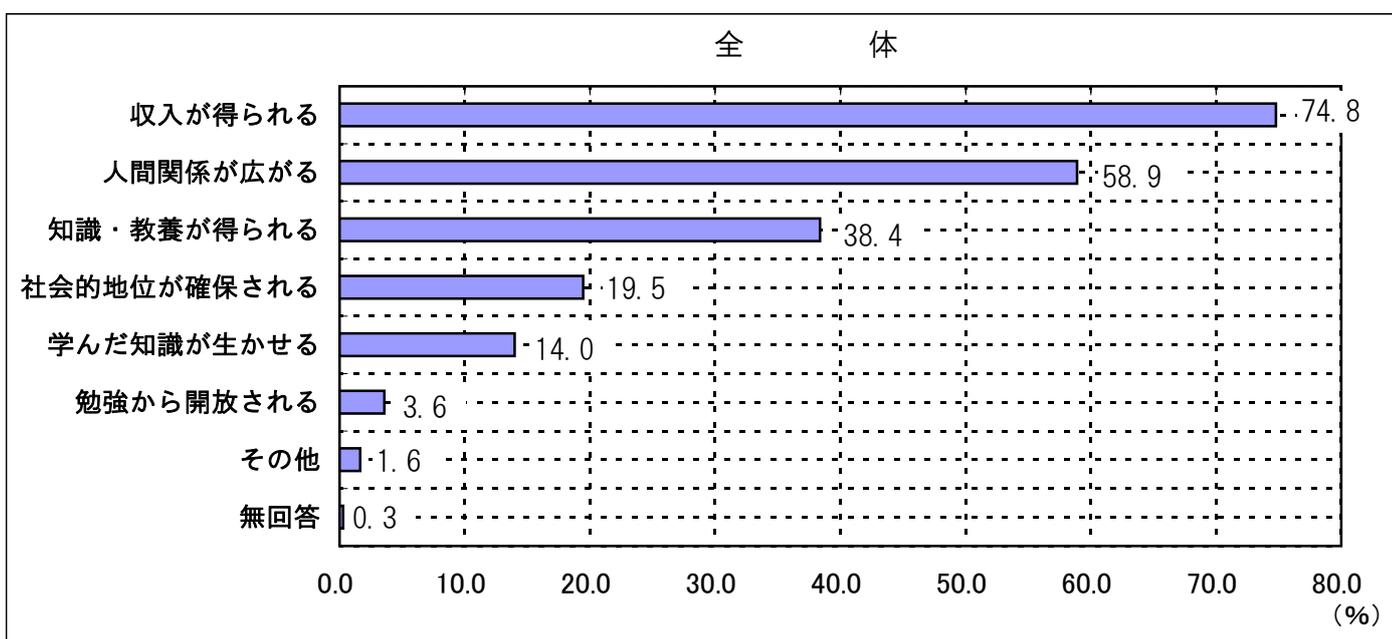


Q 8 社会人になって期待していることは何ですか？(重複回答)  
 ⇒ 上位は、「収入」74.8%、「人間関係」58.9%、「知識・教養」38.4%。

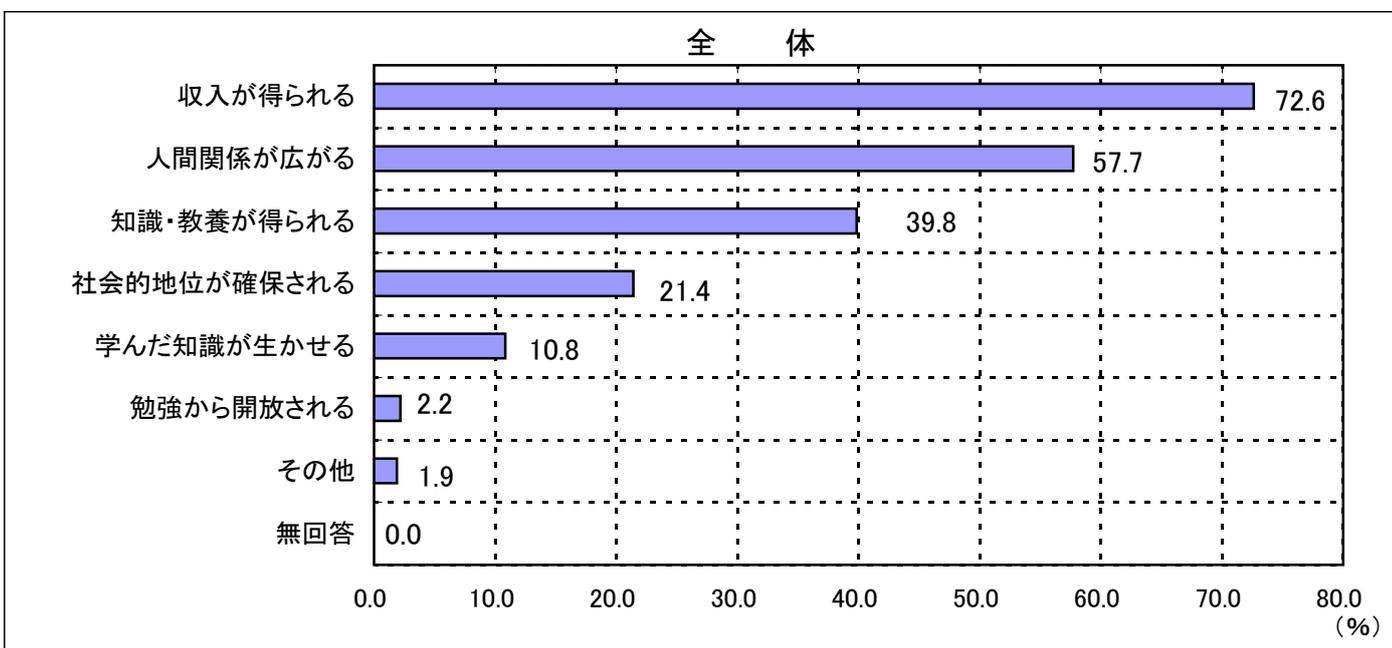
「知識・教養」は5年前に比べ13.7ポイントも減少している。

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	73.5%	66.0%	66.9%	74.1%	72.6%	74.8%
人間関係	58.0%	58.0%	59.0%	58.9%	57.7%	58.9%
知識・教養	52.1%	43.8%	40.4%	42.9%	39.8%	38.4%



◇前年の結果グラフ◇

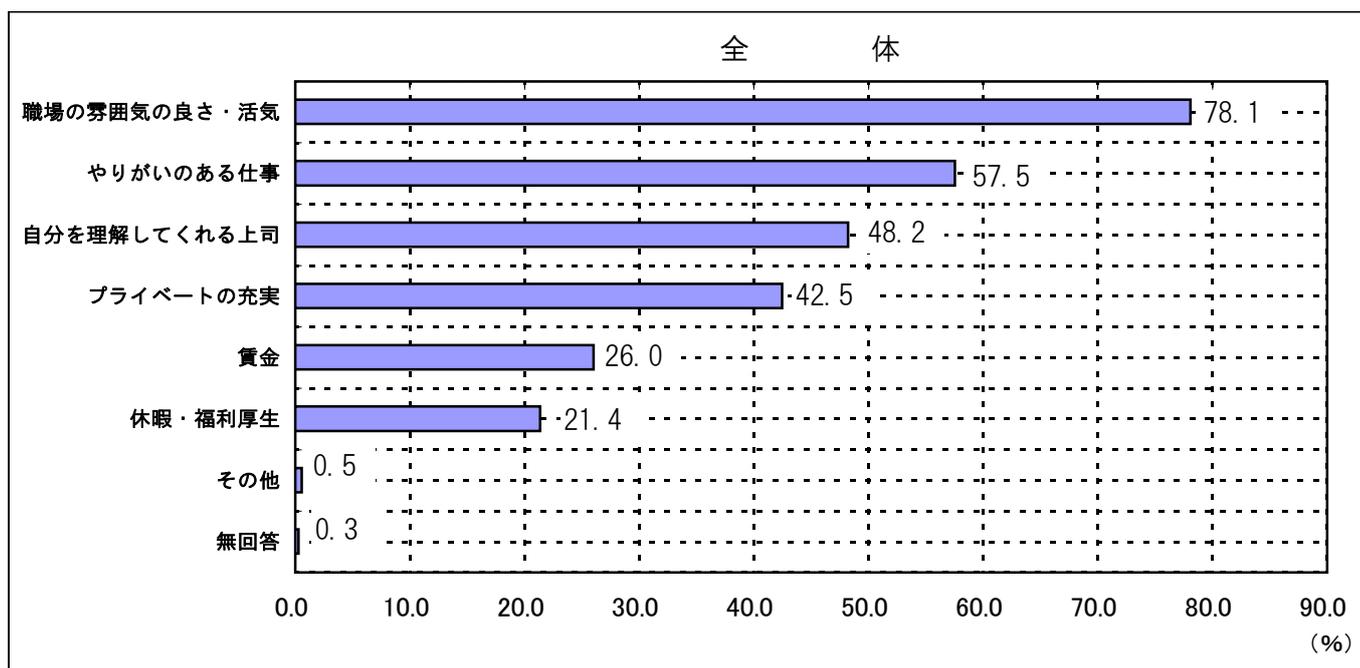


Q 9 あなたにとって仕事の「やる気」をおこさせるものは何ですか？(重複回答)  
 ⇒トップは「雰囲気の良い・活気」78.1%、次いで「やりがいのある仕事」57.5%

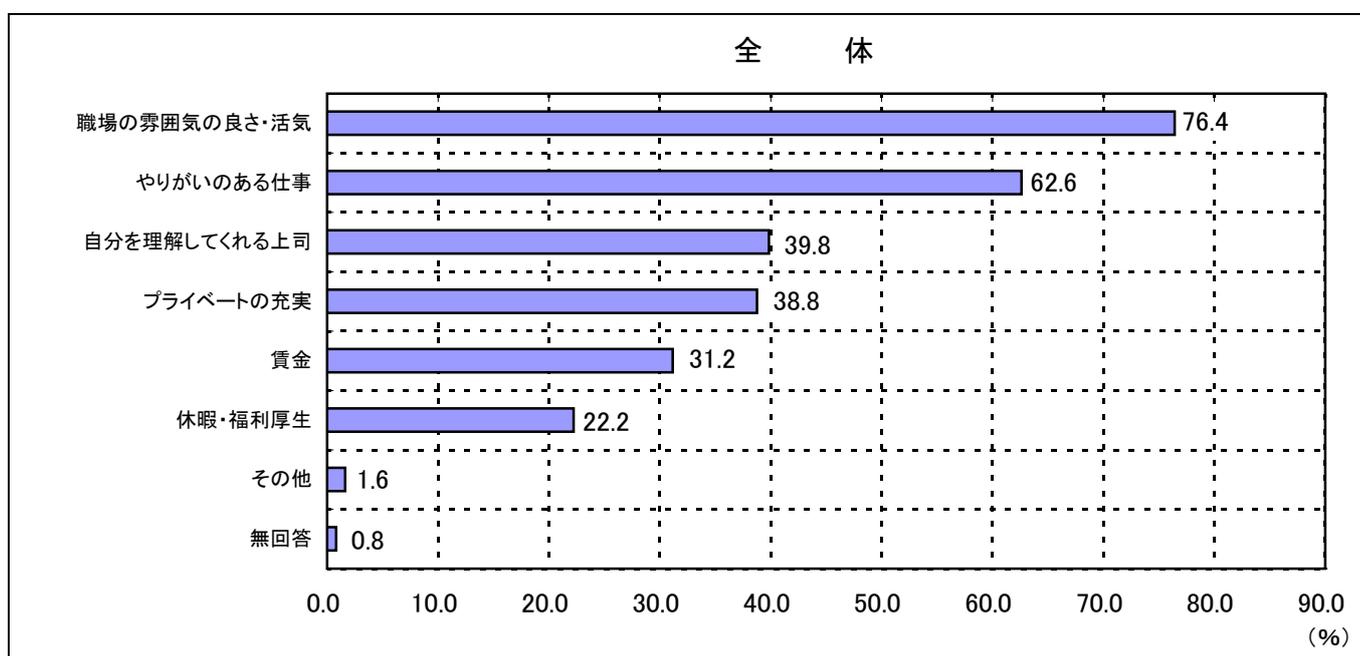
～「やりがい」は減少、「理解ある上司」が増加～

(抜粋)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
雰囲気の良い・活気	74.4%	76.5%	78.3%	81.1%	76.4%	78.1%
やりがいのある仕事	67.1%	59.9%	64.8%	59.1%	62.6%	57.5%
理解してくれる上司	43.4%	34.0%	44.3%	40.7%	39.8%	48.2%



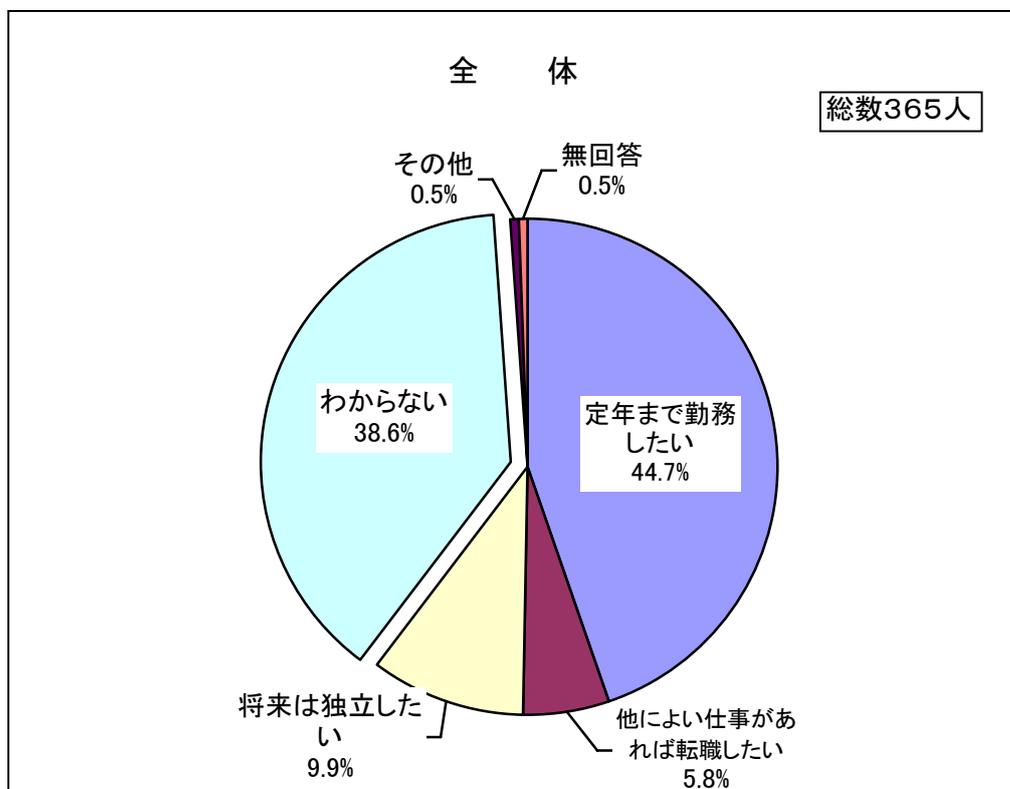
◇前年の結果グラフ◇



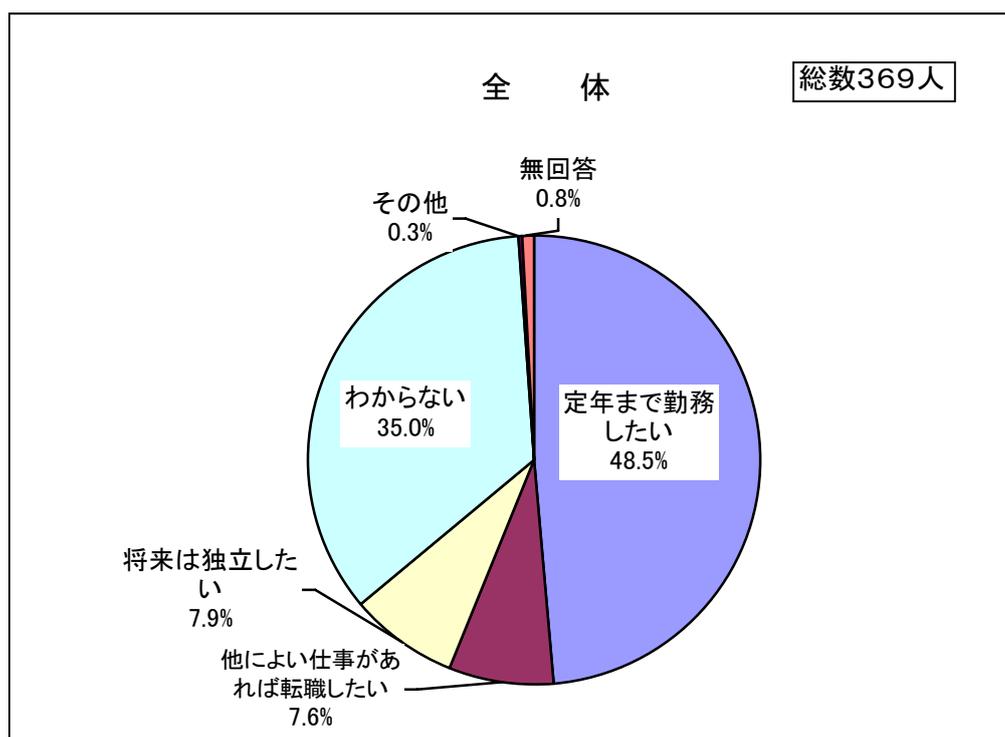
Q10 入社する会社には定年まで勤務しますか？

⇒ トップは「定年まで勤務」44.7%で3.8ポイント減少、次いで「わからない」38.6%で3.6ポイント増加

トップを男女別に見ると、男性が「定年まで勤務」61.0%、女性が「わからない」53.3%、学歴別に見ると、専門学校卒・短大卒で「わからない」がトップという結果となった。



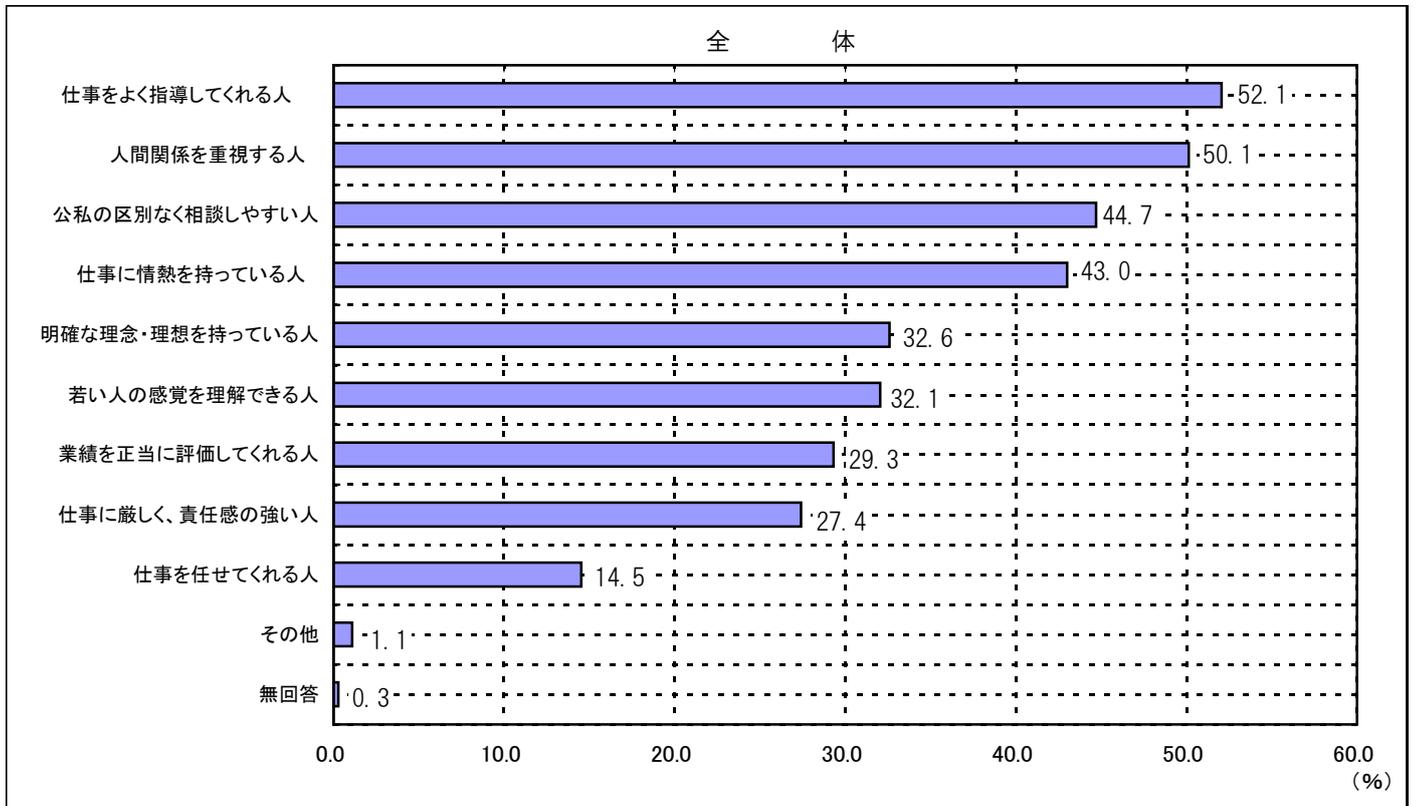
◇前年の結果グラフ◇



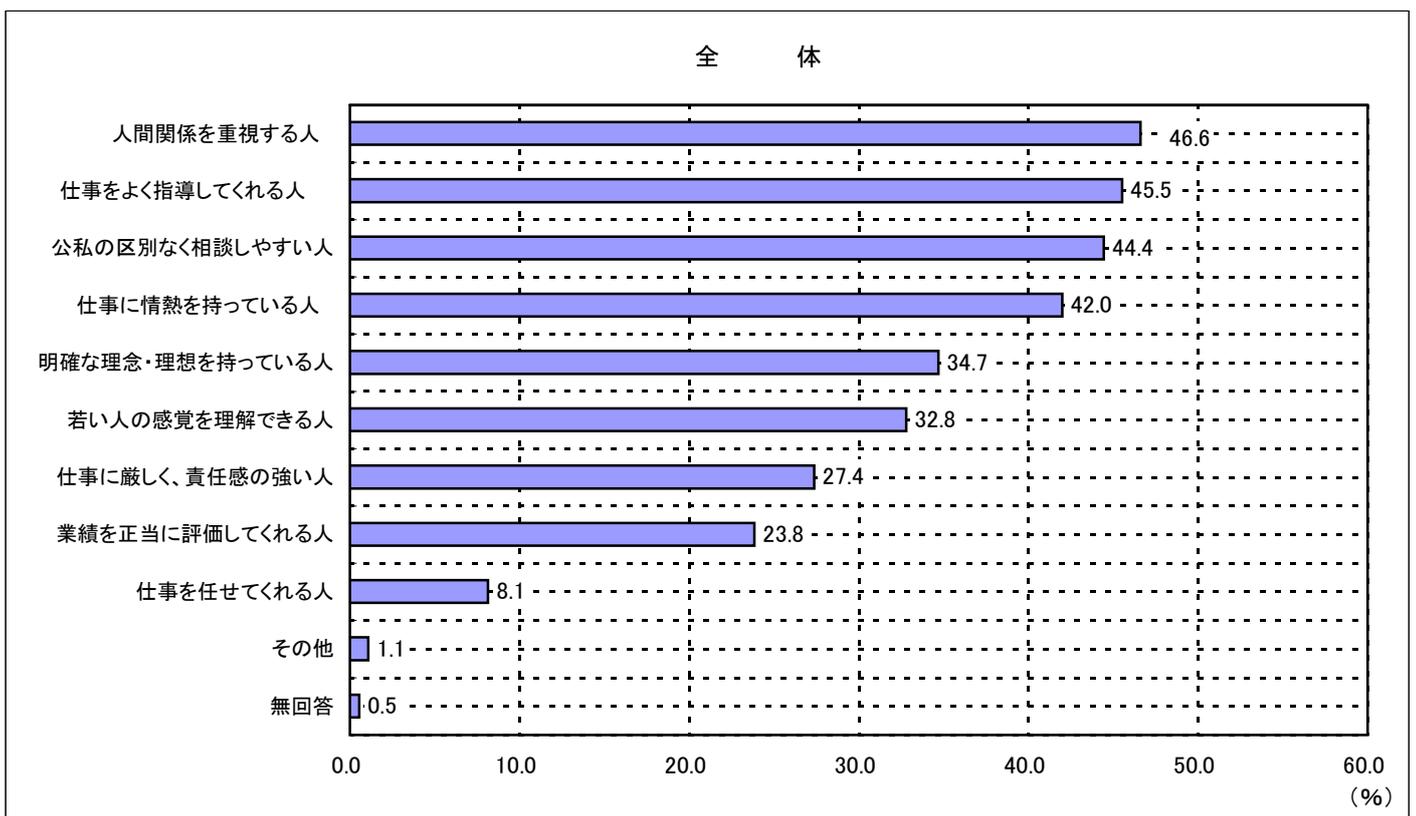
Q11-1 あなたにとって理想の上司とはどのようなタイプですか?(重複回答)

⇒ トップ3は、「仕事をよく指導してくれる人」52.1%、「人間関係を重視する人」50.1%、「相談しやすい人」44.7%

「高校卒」では、「相談しやすい人」と「人間関係を重視する人」がトップで、特に女性においてその割合高くなっている。



### ◇前年の結果グラフ◇



Q11-2 理想の上司を有名人に例えると誰？

⇒ 全体のトップは「イチロー」。

男女別では、男性は「イチロー」だが、女性は「島田紳助」と分かれた。

男女別に見ると、男性は多才なマルチタレントと野球関係の人気の高く、これに対して女性は、トップテンに女性3人がランクイン、同性の上司を好む傾向が見られるところは、ほぼ昨年と同じであった。

順位	全体
1 (9)	イチロー
2 (2)	島田紳助
3 (1)	所ジョージ
3 (5)	明石家さんま
5 (4)	タモリ
6 (14)	ビートたけし
7 (-)	原辰徳
8 (-)	江角マキコ
9 (-)	真矢みき
9 (-)	王貞治
9 (9)	野村克也

※カッコ内は前年順位、-は前年上位20位圏外または今年初めてランクイン

順位	男性
1 (9)	イチロー
2 (5)	明石家さんま
3 (3)	島田紳助
3 (1)	所ジョージ
5 (11)	ビートたけし
6 (4)	タモリ
6 (-)	原辰徳
8 (-)	王貞治
8 (6)	野村克也
8 (-)	みのもんた

順位	女性
1 (6)	島田紳助
2 (-)	イチロー
3 (4)	タモリ
3 (8)	江角マキコ
5 (1)	所ジョージ
6 (-)	真矢みき
7 (6)	明石家さんま
7 (5)	天海祐希
7 (9)	東国原宮崎県知事
7 (-)	堤真一

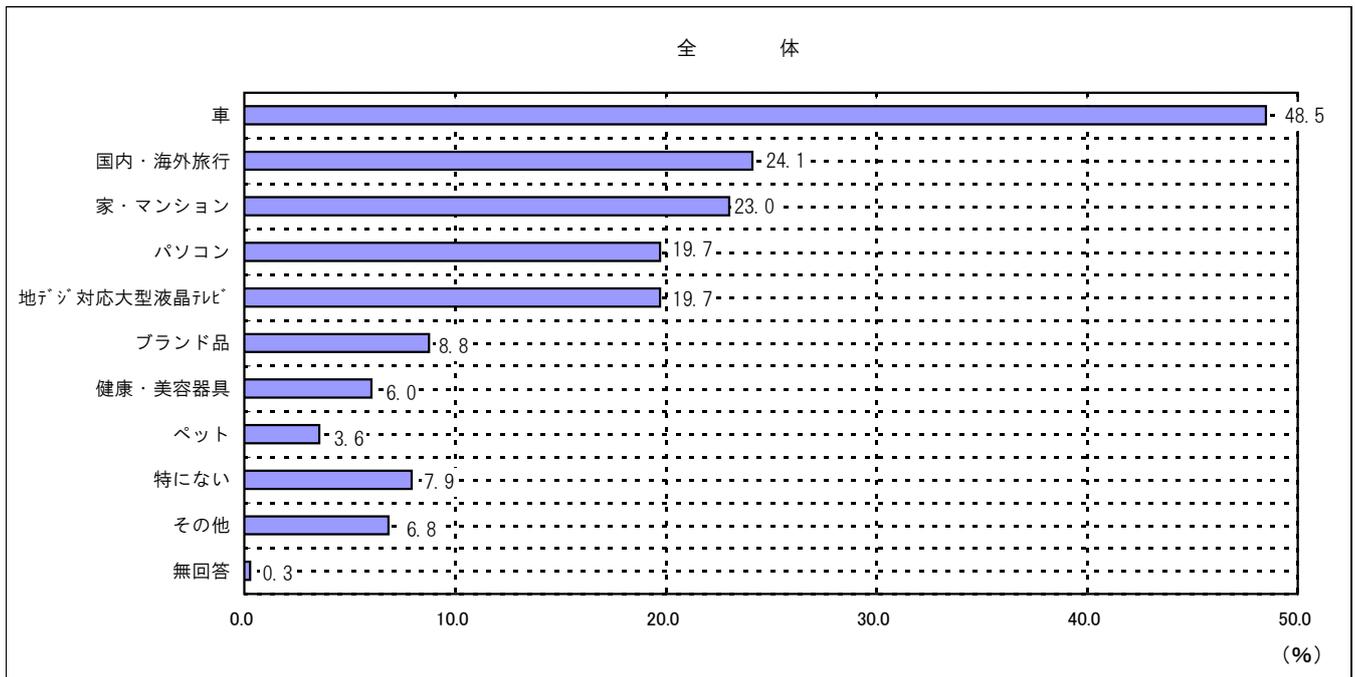
Q12 社会人となって今一番欲しい品物は何ですか?(重複回答)

⇒ 上位は「車」が48.5%、次いで「国内・海外旅行」24.1%、「家・マンション」23.0%

男女別に上位を見ると、男性が「車」が57.0%でトップ、次いで「家・マンション」29.5%、「パソコン」・「地デジ対応大型液晶テレビ」23.0%、女性のトップは「国内・海外旅行」で40.6%、次いで「車」38.2%、「パソコン」・「地デジ対応大型液晶テレビ」15.8%という結果となった。

☆社会人となって一番欲しいもの☆ ~BEST5(男女別)~

順位	1位	2位	3位	4位	5位
全体	車(48.5%)	国内・海外旅行(24.1%)	家・マンション(23.0%)	パソコン、地デジ対応大型液晶テレビ(19.7%)	
男性	車(57.0%)	家・マンション(29.5%)	パソコン、地デジ対応大型液晶テレビ(23.0%)		国内・海外旅行(10.5%)
女性	国内・海外旅行(40.6%)	車(38.2%)	パソコン、地デジ対応大型液晶テレビ(15.8%)		家・マンション、ブランド品(15.2%)



◇前回の結果グラフ◇

